

ショッピングモール各所のサイネージ48台で情報発信イベントでも活用して、売上増と満足度アップを実現



210V型相当の9面マルチディスプレイ (中央イベント広場)



55V型6面マルチディスプレイ (エントランス)

導入先

株式会社Misumiさま

- 鹿児島県鹿児島市 (本社)
- 1959年設立。年間来場者数約550万人の複合商業施設「オプシァミスミ」を運営するライフスタイル事業をはじめ、エネルギー事業、フード&ビバレッジ事業を展開される。
- オプシァミスミ (本物件)



導入商品

インフォメーションディスプレイ

- PN-V701 (70V型) × 9台
- PN-Y556 (55V型) × 25台
- PN-Y496 (49V型) × 6台
- PN-Y436 (43V型) × 1台
- PN-Y326 (32V型) × 7台
- e-Signage (コンテンツ配信表示システム) ネットワーク版

- 同施設の10周年リニューアルオープンに合わせて、壁掛け9面、6面、4面マルチや、天井吊りで館内各所に計48台設置。2017年11月運用開始。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

近隣の商業施設との競争が激しくなる中、オープンから10周年を迎えた当館では、施設のリニューアルを行い売上増を目指すことを検討。その一環として、デジタルサイネージを導入し、テナント店舗やキャンペーンなどの情報発信力の強化を図ろうと考えました。

イベント広場の高精細9面マルチやエントランスのユニークな配置の6面マルチなど、館内各所で情報発信。

テナント広告や、イベント、キャンペーン情報を表示。リニューアル効果と合わせて売上増に貢献。

著名人のイベント等で、ライブ映像を9面マルチや各所のディスプレイに配信して楽しみいただいています。



株式会社Misumi
オプシア事業部 オプシヤミスミ
主任
竹内貴樹さま

■ 導入の背景

商業施設間の競争の中で売上増を目指すため、デジタルサイネージでの情報発信力強化に着眼。

2017年11月に10周年を迎える当館では、近隣の商業施設との競争が激化する中で、売上アップを図るため、館内のリニューアルを実施することになりました。その一環として、エントランスやイベント広場を始めとした館内各所に、デジタルサイネージの導入を検討。従来のポスター掲示に替わるインパクトのある大画面で、テナント店舗のお奨め商品やイベント・キャンペーン情報などを発信しようと考えました。

■ 選ばれた理由

ユニークな形状での6面マルチ設置提案に納得。e-Signageにより、運用の手間も軽減できる。

当館では以前からシャープの4面マルチディスプレイを情報発信に活用し、画面の明るさや見やすさを評価していました。今回、シャープ担当者から遊び心のあるユニークな配置の6面マルチディスプレイの提案を受け、これをエントランスに設置することで当館の特色になると考えました。また、e-Signage（コンテンツ配信表示システム）であらかじめ設定しておいたスケジュールに合わせてコンテンツを配信したり、電源ON・OFFができることも、運用上の手間削減につながりメリットがありました。

■ 導入後の効果

館内リニューアル効果と合わせて売上増を実現。イベントのライブ配信でも活用し満足度もアップ。

2フロア吹き抜けの中央イベント広場の210V型相当の高精細9面マルチや、エントランスのユニークな6面マルチなど、館内各所に計48台のディスプレイを設置し、キャンペーン情報やテナント情報を動画で発信。リニューアルの効果と合わせて、売上アップにつながっています。また多数のお客さまが集まる著名人を招いたイベント等では、ライブ映像を9面マルチに大きく映しながら、館内の他のディスプレイにも同じ映像を配信してどこでもお楽しみいただけ、満足度アップにもつなげています。

■ 今後の展望

パブリックビューイング等のイベントでの活用も。外部からの広告も募集してさらなる売上アップに。

多くのお客さまが一度に見ることのできる大画面マルチディスプレイの特長を活かして、今後はスポーツイベント等のパブリックビューイングでも活用して、さらなる集客と売上アップを目指したいと思います。また、館内のテナントだけでなく、周辺の企業等からも広告を募集し、広告収入を伸ばしていくことも検討していきたいと考えています。



9面マルチではテナントの動画広告やイベント映像を配信



エントランスのユニークな6面マルチは、お客さまの待ち合わせの目印にもなり、アピール力が高い



お客さまの視界に入りやすい壁掛けや天吊り設置で情報を発信